

2021年度 躍進する大学の学長メッセージ

企画・制作 株式会社インターフェイス

愛知大学

「第5次基本構想」が今年度スタート。
変化に柔軟に対応できる自律的人材を育成。



学部に歴史地理学科と日本語日本文学科を新設しました。法曹を学部3年間修了ほか、法曹を修了する法科大学院2年間で修成する法科大学院養成コースを法学科に新設しました。本学法科大学院は司法試験合格率で高い実績をあげており、令和2年度の司法試験合格率は77.7%（合格者7人、受験者9人）で、全法科大学院の中では1位となっています。

「第5次基本構想」はこれまでの教育研究実績と未来をつなぐプランであり、VISIONと共に定めた4つの基本目標のもと、学生の未来を見据えた教育研究を提供していきたいと考えています。



名古屋キャンパス、東洋キャンパス、東京キャンパス、東京駅前オフィス

TEL: 052-937-6762 FAX: 052-937-4816

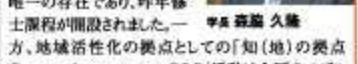
愛知大学 全国部 広報課

Tel: 052-8641 1名古屋市東区青井2-10-31

TEL: 052-937-6762 FAX: 052-937-4816

岐阜大学

地域貢献の中核拠点活動と
国際レベルの教育・研究を両輪として駆動します



学教育開発センターは国内唯一の存在で、昨年修士課程が開設されました。一方、地域活性化の拠点として「知(地)」の拠点Center of community(COC)活動は全国のモデルです。各地域の課題解決に大学の知を結集して当たるとともに、そのような人材の育成、地元定着に取り組みます。この目的に沿う学部担当の組織として「社会システム経営学環」が今年第1期生を迎えます。

新しい教育研究の取り組みとして、本年度からICT(情報通信技術)社会に必要な基礎的素養の育成を目指しにAI教育データサイエンス教育プログラムが始まります。また、創造的リラクルアーツ教育も充実させることで知識・経験・思考・視野の限界から解放し、総合的な人間力を培うためディスクッションなどを取り入れた問題解決型の授業を開催しています。

さらに、国連のSDGs(持続可能な開発目標)達成に寄与する教育研究を一層推進していきます。本学は、2007年からESD(持続可能な開発のための教育)の地域ネットワーク「中部EDS拠点」の幹事機関を担うと共に、SDGs実現をめざす取り組みを進めています。

岐阜国大は、世界で活躍する人材を育むことを目

標としています。

岐阜大学は、世界で活躍する人材を育むことを目

標としています。

岐阜大学は、世界で活躍する人材を育むことを目